

(2) 地域を特徴づける注目種

サンゴ礁、海草藻場を特徴づける生態系の指標となる種については、「上位性」、「典型性」の観点から注目種の選定を行った（表-6.12.2(3)）。なお、事業実施区域周辺海域に特殊な環境、孤立した環境は存在しないため、「特殊性」についての注目種は選定しなかった。また、本事業では埋め立て等、海域における直接的な地形の改変はなく、生息・生育環境の消失、縮小、分断化等は生じない。

表-6.12.2(3) 注目すべき生態系と生物種（その1）

視点	類型区分	主な生物種	社会的重要性	選定理由
上位性	海草藻場	魚類 メギス テンジクダイ科	一部漁獲対象となる。	平成15年度魚類胃内容調査結果から、各生態系類型の中で個体数の多かった種類のうち、魚類、底生動物を主に食べていた種類を、各生態系類型の食物連鎖の上位性として選定した。
	サンゴ礁 リーフエッジ	魚類 アオヤガラ カンモンハタ ヒメジ科 フエフキダイ科	一部漁獲対象となる。	
	河口域	魚類 オニカマス コトヒキ フエダイ科	一部漁獲対象となる。	